

amazing
THAILAND

アユタヤ

Ayutthaya





Ayutthaya

栄華を極めた水の都 世界遺産の街、アユタヤ

バンコクから北へ約76km、世界遺産の街としてその名を馳せる古都・アユタヤは、タイ国民の主要な水路チャオプラヤー川が悠々と流れ、水路に囲まれた水の都。1350年にウートン王が建都し、その後33人の国王に統治され豊かで華やかな文化を育んだアユタヤ王朝の首都です。

アユタヤは東南アジアで最も栄華を極めた都市の一つであり、点在する荘厳な寺院や宮殿、パビリオンが当時の栄華を今に伝えています。南には広々とした庭園を持つバンバイン宮殿がほぼ当時のまま保存され、現在も王族によって使用されています。

のどかな田園、水上マーケットで出会う素朴で活気ある人々の微笑み、夕刻にライトアップされる遺跡の数々。歩みを進めるたびに、美しい光景が心に染み入ってきます。





ACCESS

■列車

タイ国鉄の北線・東北線が利用できます。バンコクのフアランボン駅から合わせて毎日約33本が運行しています。片道1人20(3等エアコンなし)~380バツ(1等座席指定)。

フアランボン駅

TEL:02-220-4334 ホットライン 1690

アユタヤ駅

TEL:035-24-1520

<http://www.railway.co.th/>(タイ語・英語)

■ロットウー

北バスターミナル(モチット)より以下の時間帯で20分毎に運行。

バンコク~アユタヤ 05:00~19:00

アユタヤ~バンコク 06:00~19:00

※大型バスは現在運行していません。

CONTENTS

1~2P	イントロ、アクセス	
3~4P	10のキーワード	
5P	歴史	
6~9P	アユタヤ歴史公園(中心部)	
10~12P	アユタヤ歴史公園(周辺部)	
13~14P	バンパイン宮殿	
15~18P	おすすめの観光スポット	
19~20P	アユタヤ旅行モデルコース	
21~22P	イベント&フェスティバル	
23~24P	アクティビティ	
25P	ショッピング	
26P	ダイニング	
27~28P	旅の基礎知識	
29P	ホテル	
30P	いざというときに	

巻末マップ

深く
巡る

10



1 珍しいお堂

入り口も窓もない変わったお堂「ポート・マハーウット」。戦火の時代に武器をしっかりと保管するために各地の寺院内に建てられました。現在では、その多くは窓を作り改修されました。アユタヤでは昔のままの姿のお堂を見ることができます。

ワット・ブタイサワン/ワット・トゥック



3 寝釈迦像

見ると思わず気持ちが和む、寝釈迦像。アユタヤ中心部だけでなく、県内各地でお参りすることができます。

アユタヤ中心部
ワット・ヤイチャイモンコン/ワット・ロカヤスタ/ワット・サムウィハン/ワット・ブタイサワン/ワット・タンミカラート/ワット・セーナーサナーラーム/ワット・パノムヨ

県内他地域
タールア郡…ワット・サトゥー/ワット・マイルアック
バンブイン郡…ワット・ピクン
マハラート郡…ワット・スワンナチェディー
セーナー郡…ワット・バンブラーモー ほか



4 王朝ゆかりの記念碑

アユタヤには都と人々を守るために尽力した、かつての王や王妃の碑が多く残されています。

初代ウートン王の記念碑/王を助け自らの命を犠牲に戦ったスリヨータイ王妃記念塔/ビルマ戦の勝利と独立を達成したナレスワン大王記念塔(ブーカオトーン)/ナレスワン大王記念碑(ワット・ヤイチャイモンコン内)/タークシン大王記念碑



7 外国人村の歴史

各国と交易しアジア有数の国際都市だったアユタヤ。アユタヤ時代、ここに暮らした外国人の足跡をたどってみては。

日本人村跡/ポルトガル人村跡/オランダ人村跡



8 市場・ナイトマーケット

昔ながらの生活文化が残る市場散策で人々の活気に触れましょう。ナイトマーケットもアユタヤの旅の楽しみの一つ。

市場(昼)
ワット・ターカーローン水上マーケット/フアロー市場/ゴンコン市場

ナイトマーケット
チャンタラカセーム宮殿前市場/チャオプロム市場



アユタヤを

のキーワード

2 壁画や天井画

アユタヤの寺院を訪れたら、仏像だけでなくお堂の壁画や天井画にも目を向けてみると、かつての人々の信仰心や暮らしが見えてきます。

ワット・スワンダララム／ワット・パンチューン／ワット・ナーブラメン／ワット・カサットティラート／ワット・チューンターほか



5 美しい宮殿

宮殿建築には、いにしへの職人の技が結集しています。アユタヤでは美しい宮殿と出会うことができます。

バンバイン宮殿／王宮跡／チャンタラカセーム宮殿



6 博物館で歴史文化を知る

アユタヤ王朝の歴史により深く触れるのに最適なのが博物館。展示物や映像、年表や資料からひもといてみましょう。

チャオサムプラヤー国立博物館／チャンタラカセーム国立博物館／アユタヤ・ラーチャバット大学内アユタヤ研究所／アユタヤ歴史研究センター／バーンブレーク郡民俗博物館／タイ船舶博物館／クルークンバンおもちゃ博物館



9 工芸品や手芸品

ふわふわとした木を使った造花「トンソーン」、葉で作る金魚のモビール、仮面舞踏劇で使う仮面、ナイフ作りなどがおすすめ。

タイ工芸国際サポートセンター／民芸人形工房／バンサイ王立獅子工芸センター ほか



10 象との触れ合い

象の背中に揺られながらの遺跡散策は格別です。象が暮らすキャンプを訪れることもできます。

アユタヤ・エレファントキャンプ ほか



33人の王と王朝が築き上げた 華麗な国際都市、アユタヤ

ウートン王によって1350年に開かれたアユタヤ王朝の首都アユタヤ(プラ・ナコーン・シー・アユタヤ)は、その後417年にわたり、33代の王といくつかの王朝が統治しました。チャオプラヤー川沿いの水路に恵まれたこの都市は、東南アジア各地の文化を融合しながら繁栄を続け、特にタイ文化の華麗さとクメール文化の厚みを併せ持つ美しい都市として完成しました。

17世紀初頭には近隣アジア諸国だけでなく、イギリス、ポルトガル、オランダ、スペインといった西欧諸国との交易を盛んに行い、国際貿易都市として世界にその名を轟かせました。交易に従事する各国の商人が多数居住する大都市であり、ギリシャ人やペルシャ人が大臣として登用されるなど多民族社会でした。日本との交流を伝える史跡も多く残されています。また、タイ近代国家の基礎となる中央集権政治を確立するなど、タイ国の歴史上に大きな功績を残した王朝といえます。

半面、王位継承争いやビルマ(現ミャンマー)軍の侵攻が重なり、都市は決して平穏な時ばかりではありませんでした。やがて1767年、ビルマ軍からの激しい攻撃に耐えられず、アユタヤ王朝はその歴史に幕を下ろします。戦火をくぐり抜けた寺院、宮殿、敵軍の侵攻を生々しく伝える破壊された仏像などが、都市の栄華と失墜を現代に静かに語り掛けてきます。

1991年12月13日、ユネスコ世界文化遺産に指定されたこの都市は、タイの歴史を物語る上で決して欠かすことのできない、重要なスポットです。

タイのおもな歴史年表 ※()は仏暦

タイのおもな王朝	その頃の日本史
7~8世紀 先住民の中でモン族のドヴァ ラヴァティ人がチャオプラ ヤー川流域に王国を形成	奈良時代 710年~ 平安時代 794年~
11~12世紀 中国南東部から南下したタイ 族が小国家を形成	鎌倉時代 1185年頃
スコタイ王朝 1240年頃~1438年 (1783年頃~1981年) タイ族初の統一国家が成立 タイ文字の制定や上座部仏教 が国教となる	室町時代 1338年~ ●1338年:足利尊氏が征夷大 将軍となる
アユタヤ王朝 1351年~1767年 (1893年~2310年) アユタヤに都を移し、スコ タイ王朝を滅ぼす	●1368年:足利義満が3代将 軍となる ●1397年:金剛寺建立 ●1467~1477年:応仁の乱 ●1560年:桶狭間の戦い 安土桃山時代 ●1590年:豊臣秀吉、天下統一 ●1600年:関ヶ原の戦い 江戸時代 ●1702年:赤穂浪士、討ち入り
ポルトガル、オランダ、フラン スなどとの海上貿易が盛んに行 われる	●1767(2310)年:ビルマに敗北 トンブリー王朝 1767年~1782年 (2310年~2325年) ●1767(2310)年:アユタヤを尋 探し、トンブリーを新たに王都へ
チャクリー王朝 1782年~現在 (2325年~現在) ●1782(2325)年:ラーマ1世 即位。王都をバンコクに移す	●1772年:田沼意次が老中に なる ●1783年:天明の大飢饉 ●1823年:シーボルトが長崎へ
●1826(2369)年:イギリス とバーネイ条約締結 ●1832(2375)年:アメリカ と通商条約締結	●1853年:ペリーが浦賀に来航 ●1854年:日米和親条約 ●1860年:桜田門外の変 ●1863年:新撰組の結成 ●1867年:大政奉還
●1872(2415)年:英語学校 の開校 ●1887(2430)年:陸軍士官 学校の開校 ●1906(2449)年:海軍士官 学校の開校	明治時代 ●1889年:大日本帝国憲法発布 ●1894年:日清戦争 ●1904年:日露戦争 大正時代 ●1914年:第一次世界大戦 ●1923年:関東大震災
●1932(2475)年:絶対王政 から民主主義体制へ移行 ●1939(2482)年:呼び方を サイアム(シャム)国からタイ 国に改める	昭和時代 ●1937年:日中戦争 ●1940年:日独伊三国軍事同盟 ●1941年:第二次世界大戦



日タイ修好130周年

日-タイ修好130周年
2017

2017年9月26日、日本とタイが修好宣言の調印を結んでから130年。それを記念して、同年3月12日に「アユタヤ絆駅伝」開催。

1887年同日、日本とタイ(当時はシャム)は修好宣言に調印しましたが、琉球王国とアユタヤ王朝との交易以来600年にわたる交流の歴史があります。

アユタヤ歴史公園

Ayutthaya Historical Park

アユタヤの中心部に広がる、アユタヤ王朝の遺跡群。1991年、周辺の遺跡とともにユネスコ世界文化遺産に登録されました。ライトアップされる夜の美しさは格別です。少し離れ川を渡った周辺部では、水の都アユタヤらしい美しい景色も魅力の一つです。



遺跡中心部

01

夕闇に幻想的なスリランカ様式のチェディ
3人の王が眠る王宮建物

ワット・プラシーサンペット 01

Wat Phra Si Sanphet

初代ウートン王（ラーマティボディ1世）時代の宮殿跡に、1491年ポムトライロッカナート王が造らせた王室専用寺院。1500年にラーマティボディ2世が造った高さ16m、171kgもの黄金の仏像も1767年ビルマ軍の侵攻で寺院もろとも破壊されました。現在は、3人の王の遺骨を納めたスリランカ様式のチェディと呼ばれる苔むした仏塔がわずかに3基残るのみですが、バンコクのエメラルド寺院同様、最も重要な王宮建物の一つです。日没後はライトアップされ幻想的な雰囲気になります。

料 50B

開 7:00 ~ 18:00 無休 巻末 MAP ■E-6



歴代のアユタヤ王が過ごした
広大な敷地に残る王宮の跡

王宮跡

The Grand Palace



1351年に初代ウートン王が建てたアユタヤ王朝初の王宮は、木造で現在のワット・プラシーサンペットの場所にありました。その後、歴代の王が使用しましたが、1448年に8代目トライロッカナート王がサンペット宮殿を建設し、現在の位置であるワット・プラシーサンペットの北隣に移転しました。王宮のほとんどはビルマ軍によって破壊され、宮殿や城壁の一部の遺跡を残すのみです。

料 50B

開 7:00 ~ 17:00 巻末 MAP ■E-6

※ワット・プラシーサンペット、ワット・マハタート、ワット・プララーム、ワット・チャイワッタナラームは220Bの通し券（30日間有効）があります。

幻想的な美しさ ライトアップ



アユタヤの夜の横顔もぜひ。遺跡のいくつかは日没後ライトアップされ、その幻想的な美しさは必見です。
ライトアップ 19:00 ~ 21:00





タイ最大の巨大黄金仏像を祀り
世界各国からの参拝客が集まる仏塔

ウィハーン・ プラモンコンボピット 02

Wihan Phra Mongkhon Bophit

1603年にラーマティボティ2世が造ったタイ最大の高さ17mのブロンズ製仏像を安置した塔堂。アユタヤ2度目の陥落の際にビルマ軍に破壊されました。1951年の修理時に仏像の体内から何百体もの小さな仏像が発見されています。本堂(ウィハーン)の北東にある開放的な場所は以前、サナム・ナチャワットと呼ばれ、王族の火葬が行われる場所でした。現在、アユタヤの中心地で最も参拝者が多く、周辺には土産物、ろうそく、花などを売る屋台でにぎわっています。

開 8:30~16:30 無休 巻末 MAP ■ E-7

巨大な塔堂と4基の仏塔がそびえる
初代ウートン王の菩提寺

ワット・プララーム 03

Wat Phra Ram

アユタヤのほぼ中央に位置する、初代ウートン王の菩提寺。アユタヤ王朝時代に幾度か改修が行われていますが、1767年のビルマ軍侵攻で破壊され、現在は巨大な塔堂と4基の仏塔、朽ちた石像が残るのみです。1970年、北側広場にウートン王のブロンズ像が建てられました。寺の前の大きな池とその周辺はプララーム公園と呼ばれています。

料 50B

開 8:00 ~ 18:00 無休 巻末 MAP ■ E-7

木の根に抱かれた仏頭が眠る
ビルマ軍侵攻を今に伝える寺院

ワット・マハタート 04

Wat Mahathat

2代目ラーメスアン王(1369~70)が建てたという説とゴロム・ラーチャティラート1世(1370~88)が建てたという説がある、13世紀の重要な寺院の一つ。仏舎利が納められています。かつては黄金に輝いていた寺院もビルマ侵攻で廃墟に。木の根の間に埋まった仏頭、頭部を切り落とされた仏像、崩れ落ちた礼拝堂の土台が残っています。1956年の修復時に宝物が発見され、チャオサムブラヤー国立博物館に展示されています。

料 50B

開 8:00 ~ 18:00 無休 巻末 MAP ■ G-6





05



07



06



08

王位継承争いに果てた王族の
鎮魂を願った寺院

ワット・ラチャブラナ 05 

Wat Ratchaburana

1424年、8代目の王が、王位継承争いで死んだ2人の兄のために建立した寺院。バタン橋の近く、ワット・マハタートの反対側に位置します。1958年の修復時に多くの宝物が発掘され、それらはチャオサムプラヤー国立博物館に展示されています。

料 50B

開 8:00 ~ 18:00 無休 巻末 MAP G-6

勇敢な王妃スリヨータイの遺骨が眠る
黄金に光り輝く仏塔

チェディ・シー・スリヨータイ 06

Chedi Si Suriyothai

「白象王」の異名を持つ17代チャクラバット王の妃スリヨータイの遺骨を納めた、黄金に輝く仏塔。スリヨータイは1549年のビルマ軍との戦いに男装して象にまたがり参戦、身を挺して夫を守ったとされます。身代わりになって殺された妃を称えるために、戦後、王が建てた美しい寺院。展示室には今もスリヨータイの遺骨が眠っています。

巻末 MAP B-7

穏やかな表情に心も和む
全長28mの白く巨大な寝釈迦像

ワット・ロカヤスタ 07 

Wat Lokaya Sutha

アユタヤの西部、クンペーン・ハウスの北側に茂る広大な草原に悠然と横たわる高さ5m、全長28mの巨大寝釈迦像です。1956年に復元され、80歳で入滅した仏陀を表現しています。周囲には寺院も本堂もなく、自然に溶け込むように長い手足をゆったりと伸ばして静かに微笑むようにまなざしを向ける仏像。まるでアユタヤの栄枯盛衰と人々を見つめ続けてきたかのような、穏やかな表情と人間味あふれる姿に心が癒されます。

料 無料 開 24時間 無休 巻末 MAP C-7

古典文学作品をもとに再現
アユタヤ王朝時代の人々が甦る

クンペーン・ハウス 08

Khun Paen's House

アユタヤが栄華を極めていた頃の民家を復元した資料館で、高床式のアユタヤ時代様式の建物です。1人の女性をめぐる幼なじみの2人が駆け引きを繰り広げるという、ラーマ2世時代に描かれたタイの有名な叙事物語「クンチャンとクンペーン」の描写を参考に再現されています。かつての栄光の時代の暮らしぶりを垣間見ることができます。

開 8:30 ~ 16:30 無休 巻末 MAP E-7



09



11



10



12

華やかな壁画に息をのむ
現チャクリー王室御用達の王室寺院

ワット・スワンダララーム 09

Wat Suwan Dararam



本堂を囲むように描かれた、仏陀の仏に至る道、英雄ナレスワン大王の生涯。ラーマ4世時代の彩り美しいフレスコ画の壁画が印象的な寺院です。繊細な彫刻を施した柱も当時の典型的な建築様式とされます。現チャクリー王朝初代ラーマ1世の父が建立した寺院ですが、修復された後、チャクリー王朝の王室寺院として使用されています。

開 8:00 ~ 17:00 無休 巻末 MAP ■ I-9

ワット・マハタートと
ワット・ラチャプラナの宝物を展示

チャオサムプラヤー国立博物館 10

Chao Sam Phraya National Museum



1956~57年、政府の発掘調査でワット・マハタートとワット・ラチャプラナから発見された黄金の仏像、木彫りの扉、仏像など多数を展示する貴重な資料館です。

料 150B

開 9:00 ~ 16:00 休 月・火曜、祝日 巻末 MAP ■ E-8

資料3000冊。アユタヤの歴史
日タイ修好の歴史を細やかに紹介

アユタヤ歴史研究センター 11

Ayutthaya Historical Study Centre



日タイ修好100周年を記念して日本政府の無償資金協力で約10億で1990年に設立。復元模型や映像を使ったアユタヤの歴史紹介など、タイの文化を分かりやすく展示しています。併設の図書館には歴史資料が約3000冊収蔵されています。さらに日タイ修好120周年を記念して2007年に別館(P16参照)の改修が行われました。日本とタイの600年以上にわたる交流の歴史が刻まれた年表は必見です。

料 大人 100B 子ども 50B

開 9:00 ~ 17:00 無休 巻末 MAP ■ G-8

ナレスワン大王のために建てられた
歴代皇太子の公邸に

チャントラカセム国立博物館 12

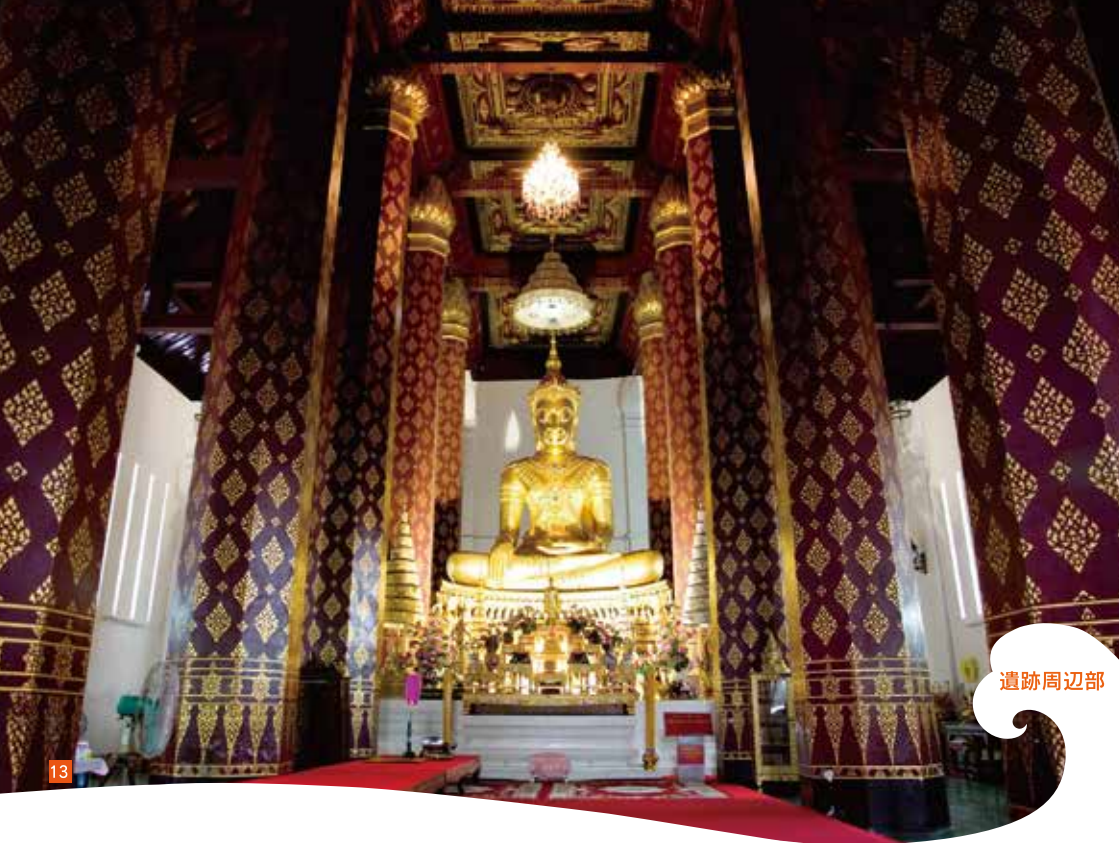
Chantrakasem National Museum



1577年、19代マハタチャ王が息子ナレスワン王に建てた歴代皇太子の公邸でしたが、ビルマ軍の侵攻で焼失しました。後にラーマ4世が修復し、夏の離宮、市役所にも利用されていましたが、現在は博物館になっています。

料 100B

開 8:30 ~ 16:00 休 月・火曜、祝日 巻末 MAP ■ H-4



13

遺跡周辺部



13世紀から残る貴重な寺院
高さ5mの王衣まとう仏像を安置

ワット・ナープラメン 13



Wat Na Phra Men

ビルマ軍の破壊から逃れた13世紀の貴重な寺院。入り口にはガルダにまたがり威風堂々と立つヴィシュヌ神のレリーフが当時のままの姿で残っていますが、寺院全体は15世紀、ラーマ4世時代に修復されました。本堂にはアユタヤ最大規模、高さ5mの巨大な仏像が王衣をまとうて鎮座しています。本堂右手にある小さな礼拝堂は1838年に建てられ、ナコンパノムから請来したドヴァアラヴァティ様式の深い緑色の仏像が祀られています。

🕒 20B

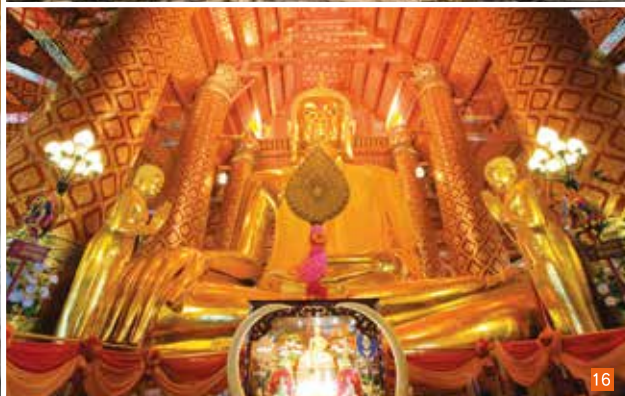
🕒 8:00 ~ 18:00 無休 巻末 MAP ■ E-4



14



15



16

ウートン王が建てた寺院
仏座像が囲む高さ72mの塔は圧巻

ワット・ヤイチャイモンコン 14
Wat Yai Chai Mongkon

1357年、初代ウートン王がセイロン(現スリランカ)に留学中の修行僧たちの瞑想(めいそう)のために建てた寺院。遠くからでもひととき目立つ高さ72mの仏塔は、1592年に19代ナレスワン王が象に乗り一騎打ちでビルマの王子を敗りビルマ軍に勝利した記念の塔で、ビルマ軍が建てたプーカオトーンの仏塔に対抗して建てられました。塔の周囲をぐるりと囲む、鮮やかな黄色の衣をまとった数十体の仏座像のほか、覆釈迦像も必見です。

料 20B

開 8:00 ~ 17:00 無休 巻末 MAP ■L-10



高さ80mから街を一望
黄金に輝く仏塔寺院

ワット・プーカオトーン 15
Wat Phu Khao Thong

高さはなんと80m、1569年にビルマのバイナウン王がアユタヤ占領を機に建てた寺院です。当初はビルマ様式でしたが、その後アユタヤ王朝を再興したナレスワン大王がタイ様式に改修。現在の塔は1754年に建造されました。1956年に仏暦25世紀を祝い頂上に2.5kgの黄金が付けられたことから「黄金の仏塔寺院」と呼ばれています。仏塔は階段で上ることができるので、頂上からアユタヤの街を一望してみたいかが。

料 無料

開 24時間 巻末 MAP ■B-3

戦火をくぐり抜けた縁起のよい寺
高さ19mの黄金仏を安置

ワット・パンアンチューン 16
Wat Phananchoen

アユタヤが首都になる26年前、1324年に建立。繰り返されたビルマ軍の攻撃から奇跡的に残った縁起のよい寺として、人々の厚い信仰を集めています。中国風の装飾で飾られた堂内に、本尊である高さ19mの黄金仏の座像が安置されています。タイ様式の寺院とはまた違う魅力が感じられます。

料 20B

開 8:00 ~ 17:00 無休 巻末 MAP ■I-10



川面に映る姿も格別 森に建つ美しい寺院

ワット・チャイワッタナラーム 17



Wat Chaiwatthanaram

アユタヤ市西部の川岸に位置する、ブラサート・トーン王建立の寺院。中央の祠堂と仏塔の保存状態が非常によく、高い塙に囲まれていないこともあり、緑地の中に建つ美しい姿に定評があります。アユタヤ遺跡群の中でも川に面したものは限られていることもあり、ライトアップは特に美しく見です。

料 50B

開 8:00 ~ 17:00 無休 巻末 MAP B-10

ウートン王の像を祀り トウモロコシ形塔堂が目印



ワット・プッタイサワン 18

Wat Phutthai Sawan

アユタヤ島外の南側に建つ寺院。初代ウートン王は、島内で都を構えるまで、ここを宮殿として3年間暮らしましたが、即位後修復して現在の寺院にしたと伝えられます。シンボルである白くてトウモロコシ形の塔堂(プレーン)は、アユタヤ初期に建てられたクメール様式のものですが、1898年に現在の姿に改築。その正面にはウートン王の神像が祀られています。境内の西側には、僧侶が住む「僧域」があり、アユタヤ後期の歴代王や市民らに尊敬された高僧ソムテット・プラブッタ・コーサーチャーヤンが住んだ場所でした。

開 8:00 ~ 16:00 巻末 MAP E-10

アユタヤ王が象を選び 王室の象使いがいた象の館

ロイヤル・エレファントクラール& パビリオン 19

Royal Elephant Kraal & Pavillion

アユタヤ時代、特に王室関係者の移動手段として、また隣国との抗争時に象は大変重要な役割を果たしていました。エレファントクラールのチーク木材の囲いの中には象が集められ、中央のバー・カムルアン聖所には王室の象使いがいました。ロイヤルパビリオンは、国家行事の象を選ぶために訪れた国王が使用していました。

巻末 MAP H-3

水上生活に欠かせない タイ・ボートをコレクション

タイ船舶博物館 20



Thai Boat Museum

1994年に個人によって開設された船の博物館。水上マーケットでも知られるタイの伝統的なボート、中国様式のボートなどをコレクション。実物大から模型までさまざまなスタイルのタイの船を目にすることができます。

開 9:00 ~ 16:30 料 無料 休 年に数回不定休あり

TEL 081-817-0567

www.thaiboatmuseum.com 巻末 MAP G-6



MEMO

アユタヤ様式の仏様

14世紀後半から作られたアユタヤ様式の仏像は立像が多く、荘厳で重厚なデザイン。顔は初期は四角く、後期は卵形に変わります。厳しい表情、額の冠との境界線も特徴。石像に代わりブロンズ製も出現しました。



王様の夏の離宮は多面体の建築スタイルの宝庫

湖の中央でラーマ5世像を抱く

アイサワン・ティツパヤー・パビリオン 21

Aisawan Thipphaya-at Pavilion

湖の真ん中に立つこの華やかなパビリオンは、バンパインに数ある荘厳なタイ様式建築例の中でも、傑出した一つ。4つのポーチととがった屋根が、王宮のプラ・ティナン・アポーンピモックとよく似ています。中央部分にはラーマ5世の等身大像が納められています。

巻末 MAP ■C-7



タイ様式建築

美しい国王謁見の間

ワロパット・ピマン玉座ホール 22

Warophat Phiman Throne Hall

1876年建造。ギリシャ柱が支える切妻造り(山形状屋根)などネオクラシックな風合いは、古代ギリシャのコリント式建築の強い影響が見受けられます。グランドホールにマハ・サウエッタチャート玉座が納まり、宮殿内でも重要な建物の一つ。国王が避暑に訪れると謁見の間として使われます。

巻末 MAP ■B-7



ギリシャ様式建築

ギリシャ様式建築



迎えるのはギリシャ神話の神々

彫刻のある橋 23

Bridge of Statues

湖に架かるワロパット・ピマン玉座に続くネオクラシック調の橋にもギリシャ建築の影響が色濃く残っています。雰囲気は、まるでヨーロッパ。手すり部分に、ギリシャ神話の神や女神をモチーフにした彫刻が並びます。

巻末 MAP ■B-8

宮殿全景を見渡すポイント

クラチョム・トレー・パビリオン 24

Krachom Trae Pavilion

川岸に立つトランペット型のパビリオン。ここまで散策して振り返ると、湖に立つアイサワン・ティツパヤー・パビリオン、テワラート・カンライ門、ワロパット・ピマン玉座ホールを含むバンパイン宮殿の全景を見渡すことができます。写真撮影に最適なポイントです。

巻末 MAP ■C-8



バンパイン宮殿で世界の建築を歩く



バンパイン宮殿

Bang Pa-in Summer Palace

チャオブラヤー川に浮かぶバンパイン島に、アユタヤ王朝第27代プラサート・トーン王(1629-1656)が築いた宮殿。現王朝のラーマ4世(モンクット王)と5世(チュラロンコーン王)が再建しました。タイ様式のほか、西洋様式や中国様式など多彩で優雅な建築物が多く、必見。現在も国王の住居およびレセプション会場として使われています。

料 100B

開 8:30~16:30(チケット販売は15:30まで) 無休

●園内移動用のカートが用意されています。1台(4名まで乗車可能)・1時間 400B



古代ギリシャ式宮殿への門

テワラート・カンライ門 25

Theawat Khanlai Gate



ギリシャ様式建築

内部の宮殿へと導くこの門もまた、コリント式ネオクラシックの影響を受けたデザインが特徴です。この門からワロバット・ピマン玉座ホールにつながるは「サバン・バン・クレット」と呼ばれる橋。鎧張りの壁から伸びており、ここからのみ宮殿から外を見ることができず。

巻末 MAP ■ C-7

中国資材による中国風宮殿

ウィハット・チャムルン宮殿 27

Wehat Chamrun Royal Mansion

敷地内に多く見られるヨーロッパ風建築物とは対照的な中国様式。1889年にルアン・チョードベック・ラチャセティ率いる華僑の商社グループの出資で建てられました。中国風屋根と色鮮やかな赤と金色の組み合わせが印象的。家具や食器、食器棚、玉座などすべて中国の資材。当時の中国の強い影響力がうかがえます。

巻末 MAP ■ D-4



中国様式建築



宮殿を眺める展望台

ウィトウンタツサナーの塔 28

Withunthatsana Tower

1881年、ラーマ5世統治時代に建てられたポルトガル様式の見張り棟。黄色と赤の色鮮やかなデザインが目印で、遠くからも目を引きま。最上階の3階からは緑豊かなバンバイン宮殿全体を見晴らせ、眺望に最適なスポットです。

巻末 MAP ■ D-5

仏教寺院になった教会

ワット・ニウエート・タンマプラワット 29

Wat Niwet Thammaprawat

英国ゴシック教会様式で1878年に造られた特徴的な王室寺院。中でもラーマ5世のステンドグラス肖像画は、一番の見どころといえます。寺院はそのまま仏教の活動に使われています。

巻末 MAP ■ A-11



英国ゴシック様式建築

スイス様式建築



ラーマ5世も愛したスイス風

ウッタヤン・プミサティアン宮殿 26

Utthayan Phumisathian Royal Mansion

スイスのシャレー様式で建てられた、すっきりとした西洋スタイルの宮殿は、ラーマ5世のお気に入りだったといわれます。しかしオリジナルは1938年に火事で焼失。現王朝のラーマ9世（プミボン国王）が同じ場所に原型のまま再建し、ナポレオン3世時代のヨーロッパ様式家具を飾りました。

巻末 MAP ■ C-6

国王の歌も刻まれた追悼碑

スナンダクマリラッタナー王妃、 サオヴァーク・ナリラッタナー 王女と3人の王族の子どもの碑 30

Memorial to Queen Sunandakummariratana,
Princess Saovabhark Nariratana and Three Royal Children



1880年にチャオプラヤー川で船舶事故により溺死したスナンダクマリラッタナー王妃を追悼し、ラーマ5世が建立。王が詠んだタイ語と英語の哀悼歌が大理石碑に刻まれています。隣接するラジャヌソーン碑は、国王の妃だったサオヴァーク・ナリラッタナー王女を追悼し1887年に建立。王族の3人の子どもの大理石像もあります。

巻末 MAP ■ D-7、E-6

タイの郷土工芸のすべてが分かる

バンサイ王立郷土工芸センター

The Royal Folk Arts and Crafts Center at Bang Sai

美しい編み目のかご、光沢がまばゆいシルク製品、味わい深い陶器など。タイの郷土工芸について知りたいならぜひ訪れたい場所。バンサイ郡チャンヤイ村の4万㎡という広大な敷地内につくられたバンサイ王立郷土工芸センターでは、数々の工芸品の製作過程を見学でき、ショッピングも楽しめます。



エキシビションホール 31

Exhibition Hall

王妃サポートプロジェクト「SACICT」による訓練で技術を身に付けた職人たちが作ったガラス製品、陶磁器、かご製品、織物、その他の手工芸品が4階建てのタイ式建造物の中に展示されています。またタイ各地から集められた手工芸品の数々が販売されています。

開 8:30 ~ 16:30

休 月

巻末 MAP ■ B-5



タイビレッジ 33

Thai Village

タイ4大地方(北、東北、中央、南)の伝統家屋、工芸・民芸品などを展示。タイ中央部の高床式住居、「カレー」と呼ばれる木彫りを施した屋根が特徴のタイ北部様式住居など。敷地内には湖やトロピカルガーデンもあり美しい景観も見どころの一つです。

開 8:30 ~ 16:30

休 月

巻末 MAP ■ B-3

料 大人 100B 子ども 50B

※一部の施設を除く

開 8:30 ~ 16:30

休 月

The Bangsai Arts and Crafts Village
Bangsai, Ayutthaya 13290 Thailand

TEL 035-366-252~4

FAX 035-283-246~9

Email: bangsaiarts2011@hotmail.com

巻末 MAP ■

アクセス

バス

①バンコクのFuture Park Rangsitバス
停からNo.383に乗ってバンサイへ。

鉄道

バンバイン駅下車、そこからソントウ
かミニバスに乗り換えてバンサイ民
芸文化村へ。

※時間、料金は変更になる場合があります。



淡水魚水族館(ワンプラ) 32

Freshwater Fish Aquarium(Wang Pla)

タイには豊かなタイの国土を表わす「田に米あり、水に魚あり」という古代の言葉があります。ここでは、大きな水槽に泳ぐテッポウウオ、ゴールデンハルブ(小型の淡水魚)、メコン川の巨大ナマズ、淡水アカエイなど多種の魚を見学できます。

料 大人 50B 子ども 20B

開 8:30 ~ 16:30

巻末 MAP ■ D-4



バードパーク 34

Bird Park

シリキット王妃が支援するタイ野生基金で運営されている鳥園。人工の森や川、滝など自然を模した環境にグレートホーンビル(オオサイチョウ)、ニコバルハト、グリーンマグビーなど30種類以上の希少鳥類が息する大きな鳥舎が2カ所あります。入園者は最上部から鳥を眺めたり、つり橋で記念撮影を行ったり。園内では野生動物にも出会えます。

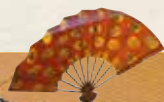
開 8:30 ~ 16:30

巻末 MAP ■ D-5



3000人超もの日本人が住んだ 日タイの交流を物語る居留跡

日本人村 37 Japanese Village



16世紀初頭、アユタヤではポルトガル、イギリス、フランスなど西洋諸国をはじめ、中国、マレー、ベトナムなどアジアとの交易が盛んでした。日本との交流も例外ではなく、御朱印船貿易に携わった日本人は日本人村を築き、最盛期には2,000～3,000人以上の日本人が住んでいました。その多くはアユタヤの傭兵としてビルマ軍との戦いにも参戦したといえます。町長・山田長政は22代ソンタム王から官位を与えられるほど活躍しましたが1630年に憤死しました。日本の鎖国を受け、18世紀初めにこの村も消滅。現在、チャオプラヤー川の西側に重要史跡として保存され、当時を偲ぶ石碑が建っています。1990年にアユタヤ歴史研究センター別館(P9)として敷地内に資料館が設置され、徳川時代に日本が送った親書などが展示されています。別館は2007年の日タイ修好120周年を記念して大改装され、友好の歴史をより詳しく知ることができるようになりました。



手工芸トレーニングセンター 35 Handicrafts Training Center

木彫り、シルク織り、陶磁器製作など手工芸の20部門で、職人が手工芸品を製作する過程を見学することができます。丁寧に細やかな技術に、思わず目がくぎ付けになります。

開 8:30～16:30
休 月
巻末 MAP ■C-4, 5

料 大人 50B
開 8:00～17:00 無休
Tel 035-259-867
巻末 MAP ■I-12



山田長政とアユタヤのつながり

アユタヤの日本人町の頭領となり、日本人義勇軍のリーダーとして内戦・外征で功績をあげた長政は、ソンタム国王の信任を得て、最高の官位オークチャー・セナービムックを授けられました。両国の親善や外交に尽力し、貿易家としても活躍しました。



日本人村の中にある
山田長政像
巻末 MAP ■I-12

タイ工芸国際サポートセンター 36

The Support Arts and Crafts International Center of Thailand
SACICT は、タイ国民の生活の質の向上推進、輸出におけるタイ郷土工芸の推進や改善、これらの支援の拡大といったシリキット王妃の功績をたたえ、2004年8月12日王妃殿下の72歳の誕生日を祝って設立されました。タイ手工芸の管理、生産、マーケティングの推進や協力ネットワークの発展を目指しています。

開 8:00～17:00
料 無料
Tel 035-367-054～9
Fax 035-367-051
Email : info@sacict.or.th
www.sacict.net 巻末 MAP ■C-5



日タイ交流の歴史を学ぶ

アユタヤ歴史研究センター 別館

AJutthaya Historical Study Center Annex

本館は市内中心街に建設されアユタヤ王朝の歴史、人々の生活をテーマにした資料館です (P9)

料 100B 開 9:00～16:30



ショーや郷土料理、ショッピングを満喫 水の都アユタヤならではの観光名所

水上マーケット Floating Market



アヨタヤ水上マーケット&エレファントビレッジ 36

Ayothaya Floating Market & Elephant Village

2010年に登場した、アヨタヤ水上マーケットは、例えるなら「タイ版・三丁目の夕日」。ワット・マヘーヨンの近くに造られた人工池の周りにタイの古い街並みを再現したレトロ調のテーマパークで、施設の名称もあえて伝統的な「アヨタヤ」と付けられています。大きな池の周囲にたくさんの土産店や飲食店が軒を連ねていてショッピングに最適。水上マーケットの醍醐味、水路に浮かぶ小舟のお店から気に入った品を買うのも楽しい体験です。船で水路を巡る約15分の遊覧コース(大人20B、子ども15B)もおすすめです。入場料無料でタイ人にも大人気。隣接のエレファントビレッジでは象に乗って遺跡見物をする事ができます。また、敷地内に造られた池の舞台では、フローティングショー、タイ伝統舞踊や迫力ある歴史パフォーマンスショーが平日は1日3回、土日祝日は1日4回にわたり開催されます。



アヨタヤ水上マーケット

料 無料

開 10:00~17:30 無休

TEL 035-881-733 FAX 035-881-688

アヨタヤ・エレファントビレッジ

料 20分で1人 400B (入場無料)

開 8:00~17:00 無休

TEL 035-881-678

巻末 MAP ■L-6



アユタヤ内の移手段



※料金は目安です。

トゥクトゥク

<1時間 200B~>

エンジン付きの小型三輪車。料金は交渉制ですが1日チャーターした方が効率よく回ることができます。アユタヤからバンブイン宮殿まで片道 700B~ アユタヤからバンサイ王立郷土工藝センターまで片道 900B~

レンタサイクル

<1日 50B~> (6:00~18:00)

ゲストハウス、アユタヤ鉄道駅、またはチャオプロム市場などでレンタルできます。手ごろな料金と気軽さが人気です。

※マップのおすすめのサイクリング・ルートを参照。

ボート

ロングテールボート

ワット・バンチュエーン船着場(巻末 MAP ■I-10)、またはチャンタラカセム船着場(巻末 MAP ■H-4)から国立博物館まで片道 1,000B~ (2~10人乗り)

スモールボート

フアロー市場発(巻末 MAP ■H-4)で片道 500B~ (2~4人乗り)

トラム

ウィハーン・プラモンコンボット発 1人 20B~
巻末 MAP ■E-7





金製品、宝飾品が美しい タイの各時代を代表する金細工を展示

タイ・ゴールドスミス・ギャラリー 36 Thai Goldsmith Gallery



バンサイ地区にあるタイ工芸国際サポートセンター (SACICT: サシット) の2階にあるタイ金細工のギャラリー。タイにおける金の歴史センターで、タイの金細工職人による最高品質の作品や金製品デザインのための歴史的な変遷が紹介されています。また、金細工職人をを目指す人が技術を学ぶ場所でもあり、金細工職人学校の歴史も展示されています。さらにタイ各地から収集された古代タイの芸術や手工芸のコレクションを見ることができます。

開 8:00 ~ 17:00

The Support Arts and Crafts International Center of Thailand (SACICT)

TEL 035-367-054 ~ 9 FAX 035-367-051

www.sacict.net

巻末 MAP C-5

地元の人との触れ合いが楽しい チャオプラヤー川沿いのマーケット

ゴンコン市場 Gong Khong Market



市場巡りが楽しみなら、ぜひゴンコン市場へ。アユタヤの中心地から南へ約11km、かつて関所があったカノールアンにあります。ゴンコンとは「かがむ」という意味で、軒下にならずりと並べられた商品を挟み売る方も買う方もしゃがんでやりとりをする様子を表現しています。新鮮な野菜やフルーツ、スイーツをはじめ、タイの一村一品運動のOTOP製品 (P.26参照) などが手頃な価格でそろっているので必見です。

開 10:00 ~

Bang Pa-In, Phra Nakhon Si Ayutthaya

<アクセス>

アユタヤ市街から日本人町跡を南下、ワット・バーン・レーン (Wat Ban Lane) の手前で右折、チャオプラヤー川沿い

TEL 035-728-286, 08-9107-8443, 08-9925-1174

http://www.talardkhongkong.com/en/



アユタヤ旅行モデルコース

Model course

優雅なアユタヤランチクルーズの旅

遺跡の街アユタヤを、バスに乗って、象の背中から、船の上から巡ってみませんか。ゆったりと優雅な古都散策をお楽しみに。

07:00 鉄道でアユタヤへ

急行列車「スプリンター」がおすすめ!

08:37 アユタヤ着

記念撮影を忘れずに♪

☆バスでワット・ブラシーサンペット、ワット・マハタート、ワット・ヤイチャイモンコンなどの遺跡を見学

☆象に乗って旧跡巡り体験

13:30 クルーズ乗船

☆船内でランチ

☆水上生活や美しい緑を眺めながらクルーズ

川面に映るナイスビューを眺めながらアユタヤ見学

16:37 鉄道でバンコクへ

18:40 バンコク着



体感・体験アユタヤライフ

チャーターして効率よく遺跡を隅々まで満喫したいなら

トウトク

Tuk Tuk

三輪オートのトウトクも、アユタヤ遺跡巡りの心強い味方。2～4人のグループで1日チャーターして効率よく回りたい場合にぴったりです。行きたい場所をドライバーにリクエストして回りますが、乗る前の値段交渉が基本なので、ある程度のコースプランを立てておくとよいでしょう。料金は交渉となります。

団体旅行の周遊観光に日本語ガイドもついて快適

歴史公園周遊トラム

Tramcar

団体での旅行なら遺跡散策には、トラムの利用が最適です。約1時間、ポイントを押さえたルートを暑い日も快適に見学することができます。歴史や観光案内など日本語の音声ガイドも用意されています。



よくばりアユタヤ1泊2日の旅

アユタヤの魅力は遺跡巡りだけじゃない! バンパイン宮殿、水上マーケット、日本人村を訪ね、工芸品作りに触れる旅。



1日目

08:20 鉄道でバンパインへ

広い宮殿巡りは午前中がベスト

11:00 アユタヤ着
 ☆「おすすめサイクリングルート」(巻末MAP)に沿って
 レンタサイクル(またはトゥクトゥク)で遺跡見学
 ☆川沿いのレストランでバイキングランチ

自分のペースで自由に巡ろう

午後 アユタヤ水上マーケットへ
 ☆象に乗って旧跡巡り体験
 ☆屋台や露店でおやつや雑貨などショッピング
 ☆タイマッサージを体験

地元の人の笑顔に触れて、元気をチャージ!

夕刻 ライトアップされたアユタヤ遺跡を眺めながら夕食
 ☆夕食後はチャントラカセーム宮殿前市場などで夜市散策



2日目

09:00 アユタヤ歴史研究センターへ
 ☆ボンベット岩、オランダ人村、日本人村を見学

幻想的な風景を満喫

12:00 ゴンコーン市場へ
 ☆昔懐かしい市場で買い物、地元の人に交じって屋台で昼食

のどかにランチタイム

13:30 バンサイへ
 ☆バンサイ王立郷土工芸センターへ
 ・タイの各地方の建築様式を見学
 ・手工芸品の実演を見学、ショッピング
 ・バードパーク、淡水魚水族館を見学

お買い物も楽しみ♪

16:37 鉄道でバンコクへ

18:40 バンコク着



イベント&フェスティバル

Events & Festivals

アユタヤで楽しむ祭りや催し

タイの人々にとって、仏教と王室は生活に深く浸透し、なくてはならない存在。それらに関する祭りや祝日が多いのが特徴です。伝統的な儀式から賑やかなイベントまで、ツーリストも気軽に参加して楽しめるのも魅力です。

バンサイ地方の美を堪能

バンサイ美術&工芸祭

Bang Sai Art & Craft Fair

王室の後援で行われるバンサイ地方独特の美術品や工芸品を紹介するイベント。ショッピングはもちろん、伝統を受け継ぐ職人の実演を見ながらバンサイ地方の民族音楽や演芸などを楽しめる、ローカル色豊かで陽気な祭りです。



1月中旬



3月中旬

4月13日~15日



ムエタイ選手が集結

ムエタイ・フェスティバル

World Wai Kru Muay Thai Ceremony and Miracle Muay Thai Festival

およそ200年前のアユタヤ時代の勇敢なムエタイ戦士、ナイ・カノムトムに敬意を払う儀式が3月中旬、アユタヤ歴史公園で開催されます。ムエタイ関連のデモンストラーション、プロ、アマのムエタイファイトなど、さまざまなイベントが繰り広げられます。ムエタイ・フェスティバルは、2011年PATA (Pacific Asia Travel Association) よりタイの文化を継承するイベントとして表彰されました。

水面に浮かぶ幻想的な灯籠

ロイクラトン

Loi Krathong

満月の夜、クラトン(灯籠)にロウソクや花、香を載せ、罪を洗い清める伝統行事です。クラトンの美しさを競うコンテストやバンサイ地方の工芸の実演、展示などイベントも多彩です。

<http://loikrathong.net>



水掛けで新年を楽しく祝う
ソンクラーン祭り
Songkran Festival

別名「水掛け祭り」として有名なタイの新年を祝う行事。耕作期に十分な水の恵みを授かるようにという祈りを込めて水を掛け合います。アユタヤでは毎年旧正月にあたる4月13日、ウィハーン・プラモンコンボピット前でイベントが行われ、大勢の人が賑わいます。観光客も気軽に参加できます。



アユタヤが一大歴史パークに

アユタヤ世界遺産祭り
Phra Nakhon Si Ayutthaya World Heritage Fair

1991年、アユタヤの遺跡群がユネスコ世界遺産に指定されたのが始まり。ライトアップして神秘的な光を放つワット・プラシーサンペットをはじめ、遺跡群の中でさまざまなイベントが繰り広げられます。この期間、アユタヤはまるで一大歴史パークのようです。



11月

11月中旬

12月5日



チャオブラヤー川で熱戦
ボート・レース
Boat Race

タイ全国各地で行われる、仏教徒の称賛記念のイベント。鮮やかに彩られた木製の細長いボートに大勢の人が乗り込み、川を下ります。特に周囲をチャオブラヤー川などに囲まれたアユタヤのボート・レースは壮麗で見応えがあります。

☆1年を通して遺跡ライトアップ、花火、アユタヤの歴史と文化の展示、アユタヤとアユタヤ近郊の伝統音楽の演奏、伝統演劇などが随所で開催されています。

アクティビティ

Activity

ゆっくりと歩いて遺跡を巡るのが「静」の楽しみなら、「動」や「自然」を満喫するアクティビティが充実しているのもアユタヤの魅力。歴代のアユタヤ王のように象に揺られて街を眺めたり、人力車サムローに乗って街を巡ったり、自然いっぱい爽やかなグリーンに囲まれてゴルフをしたり。さあ、どんなプランで過ごしますか？



象の背中に揺られて
アユタヤ王の気分で街をゆく

エレファント・ライディング

Ayutthaya Elephant Riding



アユタヤ・エレファントキャンプ

Ayutthaya Elephant Camp

アユタヤ歴史公園内のクンペーン・ハウスの向かい側にあります。象の背に揺られてアユタヤ遺跡を巡ったり、餌をやったり(50B)、ポーズを決めた象との記念撮影が楽しめます。象との触れ合いを楽しんだ後は、お土産に象グッズはいかがでしょう。ショップには木彫りの素朴な置物からさらびやかに飾られたものまで、象にちなんだ大小の土産物がずらりと並んでいます。

開 8:30 ~ 16:30 無休

料 15分で1人400B

25分で1人500B

tel 035-211-001 **fax** 035-321-982

<http://www.changdee.com/> (タイ語・英語)

アユタヤ・エレファントビレッジ

Ayothaya Elephant Village

ブラ・ナコン・シー・アユタヤ郡のバイリン地区にあり、アユタヤ水上マーケットに併設されています。象に揺られながら、小川や草原でのバードウォッチング、古代モニュメントやワット・マヘーヨンを訪ねたりします。このキャンプでは牛車乗りやスネークショーなども楽しむことができます。

開 8:00 ~ 17:00 無休

料 20分で1人400B

tel 035-881-678

<http://www.elephantayothaya.com/> (英語)

古代アユタヤの風に吹かれて
遺跡を颯爽と駆け抜ける

サイクリング

アユタヤ遺跡を自転車で回ってみませんか？アユタヤは、主要な歴史的な名所や博物館が同じエリアに集中しているため、自転車での名所巡りが楽しめます。レンタル自転車は、ゲストハウス、アユタヤ鉄道駅、チャオブロム市場などで借りることができます。レンタル料は1日50B前後と手頃。古代の風に吹かれながらの自由な遺跡見学は格別です。

※名所巡りルートは、巻末地図のおすすめサイクリングルートをご活用ください。



やっぱり楽しみたい
優雅にリラックスゴルフ

ゴルフ

Golf

ノーザン・ランシット・ ゴルフクラブ

NORTHERN RANGSIT Golf Club

<18H 6,793yd P72>

造形美と戦略性を兼ね備えたハイクオリティのコース。価格はリーズナブル。

19/2 Moo 7 Phaholyothin Road Km

58 Tambol Wangnoi Amphur Wangnoi

☎ 035-744-596~7

www.northernrangsit.com (英語・日本語)



バンサイ・カントリークラブ

BANGSAI Country Club

<27H>

砂が一面に広がる名物ホールが有名。フラットな地形とお得な価格が人気のコース。

77/7 Moo 3 Bangplee Bangsai

☎ 035-200-974

www.bangsai-countryclub.com



ムアンエーク・ワンノイ・ ゴルフコース

MUANG AKE WANG NOI Golf Course

<18H 6,830yd P72>

すべてのホールに池が絡むアベレージゴルファーにおすすめしたいコース。

85 Moo 4 Phaholyothin Road, KM 61

Tambol Lumsai Amphur Wangnoi

☎ 035-214-825~9



ラチャカム・ゴルフクラブ

RACHAKRAM Golf Club

<18H 7,127yd P72>

2006年オープン。ナイター設備を完備した清潔感あふれる美しいコース。

84 Moo 1 Changyai, Bangsai

☎ 035-367-060

www.rachakramgolfclub.com

(タイ語・英語・日本語)



アユタヤ・ゴルフクラブ

AYUTTHAYA Golf Club

<18H 7,095yd P72>

2008年にオープン。初心者からシングルまで楽しめる広大なコースが特徴。

16/2 Moo 1 Kohrien, Panakornsri

☎ 035-703-664

http://www.ayutthayagolfclub.com



Memo

2012年12月10日

タイ・ゴルフ観光親善大使に 再就任した際に石川遼選手が 語ったタイゴルフの魅力

「タイでは1人のプレーヤーに必ず専属のキャディーがついてくれます。芝生のラインを読むのが上手で、言う通りにするととてもうまくいきます。そういう点でタイでのゴルフはとても贅沢な気分を満喫できます。また飛行機で5~6時間の移動で世界でもトップクラスのコースでプレーできるのもタイの魅力。タイのゴルフ場の質は高く、上級者でも大いにプレーを楽しむことができるコースがたくさんあります」



ゴルフパラダイスへようこそ

● プレーフィーが魅力

「グリーンフィー」と「キャディーフィー」と「カートフィー」で構成。平均的な料金は平日でグリーンフィーが約2,000B、キャディーフィー約300B、カートフィー約600B。

● キャディーさんが魅力

タイではプレーヤー1人に付きキャディー1人が付くのがスタンダード。そのホスピタリティーは最大の特徴で魅力です。コースをよく知るキャディーさんと力を合わせてスコアもアップ!

● ロケーションが魅力

山あり、川ありと自然の宝庫で景観が素晴らしく、コースバリエーションは無尽大。アップダウン、トリッキー、ウォーターハザード...飽きることのないコースが待っています。

ショッピング

Shopping

活気あふれる市場で、新鮮なフルーツやタイならではの食材はかが。ウィハーン・プラモンコンピットとワット・パンチュン前の広場には、ヤシの葉で作った魚のモビール、かご製品、藤製品、アランイック・ナイフ、ドライフルーツからお菓子まで、さまざまな種類の土産物を販売する店が所狭しと並んでいます。アユタヤ郊外には工芸品の工房も多く、製作過程が見られるだけでなく販売も行っています。

アユタヤの市場

Market

アーケード式で快適ショッピング



フアロー市場

Hua Ro Market

ウートン通り沿いにあるアーケードが印象的なマーケット。地元の人が買い物をする場所なので食べ物などの価格はとてもリーズナブル。ナイトマーケットもあり、昼間よりも賑やかです。U-Thong Road, A. Muang

アユタヤで一番賑やかな場所

チャオプロム市場

Chao Phrom Market

アユタヤ東部ナレスワン通りに位置する、アユタヤ最大規模のマーケット。早朝から夜まで買い物客で活気にあふれています。タイの市場の雰囲気味わうのに最適です。鉄道アユタヤ駅からトラウトクでおよそ10分。Naresuan Road, A. Muang

参拝客でにぎわう土産物店が並ぶ

ウィハーン・プラモンコンピット前の市場

アユタヤ中心地で最も参拝客が多い寺院の前には、土産物店をはじめ果物やお菓子、参拝のためのロウソクや花などを売る屋台がずらりと並んでいます。英語が通じなくても身振り手振りで楽しく買い物ができます。

ナイトマーケットが人気

チャンタラカセーム宮殿前市場

ウートン通りを隔ててチャンタラカセーム宮殿の反対側、ムアン運河とロップリー川の交わる岸に広がる市場。夜は食事をを楽しむ人でにぎわいます。爽やかな川沿いの席でどうぞ。U-Thong Road, A. Muang

工芸品村

Arts&CraftsVillage

お土産にぴったりの工芸品の宝庫



バンサイ民芸文化村

Bangsai Arts and Crafts Village

タイのさまざまな工芸品をお手頃な価格で購入できるのが魅力。職人による製作過程も見学できます。(詳細P.15)

手作りナイフの工房が集まる

ナコンルアン郡

Ban Phai Nong and Ban Ton Pho

アユタヤ中心街から北東に約20kmのナコンルアン郡のバンノン村とトンポー村には、アランイック・ナイフと呼ばれる工芸ナイフの工房の集落があります。近くにはワット・ナコンルアンという美しい寺院もあります。

工芸品

Crafts&Arts

グルメ、ファッション、文化ショーも



アユタヤシティパーク・ショッピングセンター

Ayutthaya City Park Shopping Center

伝統工芸品から最新ファッションまでといった幅広い品そろえ、おいしい食べ物。あらゆるものが集まったセンターでは、週末と祝日にタイ文化ショーが開催されます。

開 10:00 ~ 21:00 (金、土のみ 22:00 まで)

☎ 035-229-234

www.ayutthayacitypark.com



memo

OTOP タイ一村一品

タイ政府が特産品を生かした地域振興策として進めているのが一村一品「OTOP」の製品です。全国に7,000近くある「行政村 Tambon」ごとに「一品」を開発するこの運動 One Tambon One Product in Thailandは、「タイ各地の職人の技」「先祖代々受け継がれた伝統」「その地域で産出する素材」「その地の気候」が渾然一体となって産み出された逸品。OTOP マークを目印に手にしてください。www.thaitambon.com(タイ語・英語)

ダイニング

Dining

アユタヤでは涼しい風が心地よい川沿いのレストランや屋台が人気。ぜひアユタヤ名物の手長エビを堪能しましょう。リパークルーズを楽しみながらのディナーも格別です。



Ban Kunpra Thai House Tel 035-241-978

U-Thong Rd, Tambon Pratuchai, Phra Nakhon Si Ayutthaya

Ban Mai Rim Nam Tel 035-211-516, 035-211-526

43/1 Moo 2 U-Thong Rd, Phra Nakhon Si Ayutthaya

Ban U-Thong Tel 035-211-293

30 11 Moo,1, U-Thong Rd, Pratu Chai

Ban Watcharachai Ayutthaya Tel 035-801-333

9 Moo 7 Baan Pom

Good View Restaurant Tel 035-703-166, 081-626-3850

3/6 Moo 4 Baan Roon, Phra Nakhon Si Ayutthaya

Gu Cheung Chinese Restaurant Tel 035-244-333

27/2 Moo 11, 2nd Floor, Krungsri River Ayutthaya Hotel, Rochana Rd, Ka Mang

Kan Kitti Tel 035-241-971

71 U-Thong Rd., Pratuchai Sub

Khrua Pam Phet Tel 035-243-354

13/5 U-Thong Rd, Ho Rattanachai, Phra Nakhon Si Ayutthaya

Khrua Ya Bua Tel 035-242-725

Moo 12 Next to Maenam Pasak, Liap Thang Rotfai Rd, Kamang

Khum Krung Sri Tel 035-210-211

15 1 U-Thong Rd, Pratu Chai Subdistrict, Phra Nakhon Si Ayutthaya

Phae Krung Kao Tel 035-241-555

Thanon U-Thong, Tambon Ho Rattanachai, Amphoe Phra Nakhon Si Ayutthaya

Ruai Kung Phao Tel 035-741-042

74 Moo 2, opposite Soon Silapacheep Bang Sai

Ruan Thai Mai Sauy Tel 035-245-977

82 Bang Pa in Sai Nai Rd, Khlong Suan Plhu

Ruean Rap Rong Tel 035-243-090

13/1-2 U-Thong Rd, Pratu Chai

Ruen Thai Siam Restaurant Tel 035-245-977

8/2 Moo 3, Klong Suan Plu

Sai Thong River Tel 035-241-449, 035-244-575

45 Moo 1, U-Thong Rd, Pratu Chai

Sum Pa Sak Tel 035-724-519~2

116 Moo 2 Asia Road, Bor Phong

Tonnam Riverview Restaurant Tel 035-261-006

26 Moo 6 Near Bang Pa in Palace, Bang Lane Subdistrict, Bang Pa in

Yang Deaw Tel 035-261-135

5/1 Moo 4, In front of Wat Chumphonnikayaram Ratchaworawihan, Phra Chomklao Road, Phra, Ban Len Subdistrict, Bang Pa-In



MEMO

アユタヤ名物のスイーツ

ローティ・サイマイ

Roti Sai Mai

屋台で目を引くカラフルなアユタヤスイーツ。バームシュガーで作ったひも状の柔らかなアメで、ローティは生地、サイマイは絹糸のこと。米粉で作ったクレープ生地に包んで召し上がり。16世紀初頭、貿易のために多くのベルシャ人がアユタヤに住んでいたため、「バシユマツク」と呼ばれるイランの綿菓子の影響を受けたといわれています。



パービン

Ba Bin

ココナツ、バームシュガー、もち米粉などで作った生地を焼き上げたタイ中部の伝統的なお菓子です。

ポルトガルのお菓子を タイに伝えた日系マリー

マリー・ギオマール・デ・ピーニャは、日本とポルトガルの血が混じる女性。ポルトガル村に住んでいました。マリーはアユタヤの高官であったコンスタンティン・フォールコンと結婚し、紆余曲折の末、王宮の菓子部長となりポルトガルの菓子をタイに伝えました。「フォーイ・トーン(日本の鶏卵素麺)」「トーン・イップ(卵黄のシロップ煮。花の形)」「トーン・ヨート(卵黄のシロップ煮。丸い形)」はタイの伝統菓子としてタイ人に親しまれています。



マリー



フォーイ・トーン



トーン・イップ



トーン・ヨート

気 候

年間の平均気温が約29℃の暖かな国、タイ。季節は乾期(11～3月)、暑期(4～5月)、雨期<グリーンシーズン>(6～10月)の3シーズンに分けられます。乾期は降雨も少なく空は青く晴れ渡り、気温も心地よく観光に最も適したシーズンです。雨期はモンスーンの影響を受けやすく天候が不安定になり、1日1回程度スコールが降ります。いずれの季節も最高気温が30度を超す熱帯に属し、一年を通して日差しが強いのが特徴です。

服 装

一年を通して高温多湿の気候なので通気性の高い衣類や帽子、サングラスなどの用意を忘れずに。ただしレストランやホテルなどではエアコンが効き過ぎている場合があるので注意してください。また朝晩は15℃を下回るなど冷え込むこともあるので、薄手の上着などを用意することをおすすめします。また、敬虔な仏教国であるタイでは、寺院は神聖な信仰の場所です。参拝するときはタンクトップ、ホットパンツ、ミュールなど露出度が高い服装は避け、節度ある格好を心掛けてください。

時 差

日本との時差はマイナス2時間。日本の正午がタイの10:00になります。サマータイムはありません。

飲 水

水道水などは避けること。飲料水を購入してください。

電 気

電圧は交流220V、50Hz。プラグはBF、Cタイプ。ドライヤーやシェーバーなど日本の電化製品を使用する場合は変圧器が必要です。プラグ・アダプターキットの携帯をおすすめします。



BF タイプ



C タイプ

チ ッ プ

ホテルではボーターやハウスキーパーへのチップとして20B程度を準備してください。またサービス料を含まないレストランで食事をした場合は代金の10%を目安にチップを渡しましょう。

喫 煙 マナー

レストランを含む冷房の効いた施設内ではスモークエリアを除き禁煙となっています。違反は2,000Bの罰金。またバンコクをはじめ国内の都市部では路上へのタバコの吸殻やゴミのポイ捨て、ツバを吐くことも処罰の対象で最高2,000Bの罰金となっています。

ス ン ナ ヲ ー ム 国際空港

バンコク中心部から約32km 東方に位置します。2本の滑走路で1時間に最大76便を発進させることが可能。1つのターミナルに国内線と国際線カウンターが並列しているのも特徴です。出発ロビーは4階、到着ロビーは2階。到着ロビーにはホテルや宿泊施設紹介カウンター、観光情報センターがあります。

(空港税)

国際線、国内線ともに航空券購入時に徴収されています。





タバコ：紙巻は200本(1カートン)、紙巻含む葉巻などは総重量250g以内

酒類：1人1本(1ℓ)まで※タバコと酒類は他人の分を1人で持っているだけでも没収、罰金の対象となります。

その他：カメラ、ビデオカメラは各1台

詳細は <http://www.mofa.go.jp/anzen/> または

www.customs.go.th/ で確認を。

関税・税金一般に関するお問い合わせは、在京タイ王国大使館 経済財政部へ。

TEL: 03-6272-4639

DUTY FREE 免税範囲

麻薬、猥褻物、一部の果物・野菜・植物、知的財産侵害物品等。

禁製品

国際線から国内線へ乗り継ぐ場合、日本の空港の免税店や機内で購入した液体物の免税品(飲料類、クリーム・ローション・オイル類、口紅、マスカラ、香水、スプレー、シャンプー類、シェービングフォーム、防臭剤等のエアゾール類、歯磨き粉等の練り状物、半固形物など)は制限エリア外で購入した商品と同等に扱われる(日本では、免税品用の特別包装でないため開封済みと見なされる)ことから、乗り継ぎ空港での検査場にて、没収・罰金の対象となりますのでご注意ください。經由便でタイに到着する場合も同様です。

乗り継ぎの場合の「液体物免税品」購入の注意

タイ・パーツ(Baht)は変動相場制をとっているため、両替率が毎日変化します(2016年12月現在1Bは約3.2円)。スワンナプーム国際空港内の各銀行両替所は24時間営業で、市内の銀行は月～金曜の10:00～15:00、観光地など市街にある出張両替所は8:30～20:00ごろまで開いています。



両替・銀行

タイへの旅行者は、タイ国内において同日同一店で購入した合計2,000B以上の買い物について7%の税金(Value-Added Tax)分を帰国時に空港で払い戻してもらうことができます。払い戻しを受けるためには「VAT REFUND FOR TOURISTS」の表示のある店で購入し、購入時に必要事項を書類に記入します。空港のVAT窓口でチェックイン前にその書類を申請を。詳しくはタイ国政府観光庁日本語ホームページをご覧ください。

*このマークのあるショップで購入ください
www.rd.go.th/vrt



VAT 買い物の戻し税(VAT)

日本国籍でタイ入国後30日(29泊30日)以内の観光目的の滞在の場合、FIXの往復航空券を所持していればビザ無しで入国することができますが、国際規定によりパスポートの残存期間はタイ入国時に6カ月以上と定められています。空路での入国は30日、陸路での入国は15日の滞在が可能です。30日以上の滞在を予定されている方、あるいは観光目的以外で入国される方は、事前にタイ王国大使館、領事館でビザを取得してください。また各航空会社によりパスポート残存期間の規定が異なります。利用前に航空会社にお問い合わせください。

在京タイ王国大使館 領事部(ビザ)

TEL:03-5789-2449 www.thaembassy.jp

パスポートとビザ

ホテル

Hotels



クルンシーリバー・ホテル

Krungsri River Hotel

1

www.krungsriver.com/ 巻末 MAP 11J-7

リバービュー・プレイス・ホテル

River View Place Hotel

2

www.riverviewplace.com/ 巻末 MAP 11I-9

クラシック・カメオ・ホテル&サービスアパートメント

Classic Kameo Hotel&Serviced Apartments

3

www.kameocollection.com/ClassicKameo-Ayutthaya 巻末 MAP 11L-8

ウォラブリ・アヨタヤ・コンベンション・リゾート

Woraburi Ayothaya Convention Resort

4

www.woraburi.com 巻末 MAP 11J-8

アヨタヤ・ホテル

Ayothaya Hotel

5

www.ayothayahotel.com/ 巻末 MAP 11I-5

プルダヤ・リゾート & スパ

Pludhaya Resort & Spa

6

www.pludhaya.com/ 巻末 MAP 11K-10

カンタリー・ホテル&サービスアパートメント・アユタヤ

Kantary Hotel & Serviced Apartments,Ayutthaya

7

www.kantarycollection.com/kantaryhotel-ayutthaya/index.html 巻末 MAP 11N-8

バーン・タイ・ハウス・アユタヤ

Baan Thai House Ayutthaya

8

http://baan thaihouse.com/ 巻末 MAP 11L-7

アユタヤ・ガーデン・リバー・ホーム

Ayutthaya Garden River Home

9

www.ayutthayagardenriverhome.com 巻末 MAP 2E-8

サラ・アユタヤ

sala ayutthaya

10

www.salaayutthaya.com 巻末 MAP 11D-10

タイホテル協会 (THA)

<http://thaihotels.org/tha/>

鉄道時刻表

フアンポン駅 ↔ アユタヤ駅

Hua Lamphong Station ↔ Ayutthaya Station

バンコク→アユタヤ			バンコク→アユタヤ		
車種	出発	到着	車種	出発	到着
ORD	04:20	05:48	ORD	16:30	18:32
ORD	05:20	06:44	ORD	17:25	19:12
SP EXP	05:45	06:58	ORD	17:00	18:57
RAP	06:40	08:25	SP EXP	18:10	19:44
RAP	07:00	08:37	ORD	18:20	20:18
SP EXP	08:30	09:47	EXP	18:35	20:01
EXP	08:20	09:41	RAP	18:55	20:25
ORD	09:25	11:27	SP EXP	19:35	21:06
SP EXP	10:50	12:15	RAP	20:10	21:43
EXP	10:05	11:24	EXP	20:00	21:40
ORD	11:20	13:04	EXP	20:30	21:50
ORD	11:40	13:06	RAP	20:45	22:17
ORD	12:55	14:31	RAP	21:00	22:22
RAP	13:45	15:17	EXP	21:50	23:08
ORD	14:05	15:57	EXP	22:00	23:29
RAP	15:20	16:56	RAP	22:25	23:53

アユタヤ→バンコク			アユタヤ→バンコク		
車種	出発	到着	車種	出発	到着
SP EXP	02:27	04:00	ORD	08:26	10:20
RAP	02:37	04:25	ORD	09:01	10:35
EXP	02:54	04:35	ORD	09:41	11:10
RAP	03:21	05:10	ORD	10:27	12:10
EXP	03:39	05:25	ORD	12:14	14:05
EXP	03:15	05:00	ORD	12:40	14:15
RAP	03:48	05:45	RAP	13:11	14:40
EXP	03:55	05:50	EXP	13:17	14:55
SP EXP	04:24	06:15	RAP	15:59	18:00
SP EXP	04:59	06:50	EXP	15:35	17:10
EXP	04:04	06:00	RAP	16:37	18:40
ORD	05:27	07:30	SP EXP	18:06	19:25
RAP	05:16	07:15	ORD	18:48	20:35
ORD	06:08	08:15	RAP	19:16	21:10
ORD	06:24	08:40	RAP	19:05	21:00
ORD	07:11	09:05	SP EXP	21:42	22:55

※ORD 普通、RAP 快速、EXP 急行、SP 特急
(2016年10月現在)

www.railway.co.th



日本語が通じる病院

高温多湿の気候条件や食習慣の違い、また旅先での緊張や疲れなどで体調が崩れたときは迷わず病院へ。海外旅行保険に加入している場合は、証券原本を持参してください。

● プラ・ナコンシー・アユタヤ病院 PHRA NAKHON SI AYUTTHAYA HOSPITAL

住 U-Thong Rd.A.Muang
☎ 035-211-888

● ラチャタニ病院 RAJTHANEE HOSPITAL

住 Rotchana Rd.
☎ 035-335-555~71

ツーリスト・ポリス

外国人観光客の保護を専門にしている警察の部署で、トラブルに英語で対処してくれるのが特徴です。警官は「Tourist Police」という肩章が目印です。

● アユタヤ・ツーリスト・ポリス

Sisanphet.Rd.
☎ 035-241-446

● ポリスステーション

Pa-Thong Rd.
☎ 035-241-591~4

● ツーリスト・ポリスセンター

☎ 局番なし[1155]
www.thailandtouristpolice.com

在タイ日本国大使館領事部 (バンコク)

住 177 Witthayu Rd., Lumpini, Pathum Wan,
Bangkok 10330

☎ 02-207-8500, 02-696-3000 (代表)
日本大使館 www.th.emb-japan.go.jp
邦人援護

☎ 02-207-8502

イミグレーション (入国管理局)

ビザ延長・更新などは入国管理局へ。

住 Government Center ChaengWattana Building B,
Nr.120 Moo3, ChaengWattana Rd., Soi7,
Tung Song Hong Subdistrict, Laksi, Bangkok
10210

☎ 02-287-3101 ~ 10
www.immigration.go.th/nov2004/en/base.php
(英語・タイ語)

その他

警察 局番なし[191]

火事 局番なし[199]

電話番号システム

タイ国内で電話をかける場合

市内、市外を問わず0から始まる9ケタの数字を(携帯電話は10ケタ)押してください。

日本からタイへ電話をかける場合

66 (タイの国番号) + (0を除いた) 8ケタの数字を押してください。



注意事項

タイ国政府観光庁・本部には、残念ながら旅行者が詐欺やキャッチセールス等の被害にあう事件の報告、苦情が寄せられています。その多くが、少し考えれば「あやしい」と分かるような手口です。おもな手口を事前知って、常識・自覚を持って行動すれば、ほとんどのトラブルは未然に回避できます。旅を快適に過ごしていただくために十分気を付けましょう。

- 日本語や英語が上手な見知らぬ人が近寄ってきて、うまい話、儲け話を持ちかけてきても誘いにのらないこと。語学学校の教師や大学講師、留学生、ビジネスマン、警官などきちんとした身なりや肩書きを装って近づいてくるので注意。
- 曖昧な返事や答え方はトラブルの原因になります。断るときははっきりと「NO」と言いましょう。
- 人通りが多い地域・場所では貴重品等に気を付けるようにしましょう。
- 優良店はしつこい客引き等はありません。また政府が協賛している宝飾品店はありません。
- 高価な商品を購入するときは、必ず領収書や保証書の書類に店名、住所、電話番号、購入日等が記載されているか確認し、また持ち帰った後も大事に保管しましょう。万が一、苦情申し立てのときに口頭での約束、やりとりでは証拠不十分扱いになります。
- 現地で起きた被害や事件は、必ず現地の警察、ツーリスト・ポリスに被害届けや報告書の手続きをしてください。日本に帰国してから被害届等の発行はできません。
- タイ王国をはじめ、領事館、タイ国政府観光庁および政府機関が、皆さまの購入品に対して返品や返金をしたりする責任および義務を負うことは一切ありません。

自転車で回る古代都市アユタヤ

アユタヤでは、歴史的名所や博物館などの多くが同じエリアに位置しています。そこで、おすすめの自転車での名所巡り。サイクリングは手頃に、自由にアユタヤを楽しむことができる方法の一つです。レンタル自転車サービスは、ゲストハウス、アユタヤ鉄道駅 (MAP K-6) またはチャオプラム市場 (MAP I-6) で利用できます。料金は1日50B前後です。

おすすめサイクリングルート

Start

- アユタヤ鉄道駅 (K-6)
- ナレスワン王橋 (J-8)
- 古代都市エリアから左折、ワット・スワンダララーム (I-9)
- ウートン通りを三差路まで進み再び左折して運河沿いのマカーム・ワトン通りをバン・イアン交差点まで直進して左折
- タイ船舶博物館 (G-6)
- 同じ道路を通過してチンク交差点で右折
- ワット・マハタート (G-6) とワット・ラチャプラナ (G-6)
- ワット・ラチャプラナの裏からウートン通りへ
- 左折して左手のワット・タンミカラート (F-5)
- 橋を渡りワット・ナーブラメン (E-4)

ランチ

- シーサンベツト通りへ戻る
- 王宮跡 (E-6)、ワット・ブラシーサンベツト (E-6)、ウィハーン・ブラモンコンボピット (E-7) ※周辺にはたくさんのレストランが軒を並べているのでランチに最適です。
- ワット・ブララーム (E-7)、ラーマ寺院、ブララーム池やラーマ池 (F-6 とF-7の間)、クンペン・ハウス (E-7)、アユタヤ・エレファントキャンプ (D-7)
- ワット・ブラシーサンベツト (E-6) からTAT (E-8)

ブレイク!

- チャオサムブラヤー国立博物館 (E-8) さらにはシーサンベツト通りを進み、病院で右折して自転車を止めて有名なローティ・サーマイ (E-10) をパクリ!
- 病院の向かいにワット・プッタヤサワン (E-10) へ行くフェリーが出ています 病院からウートン通りを通過して旧裁判所を過ぎチャオプラヤー川に架かるもう一つの橋へ
- 橋の上で自転車を止めて左手のワット・チャイワッタナラーム (B-10) の壮麗な眺めを楽しみましょう 橋を左折して1kmほどでサイクリングの旅の最後ワット・チャイワッタナラーム (B-10) に到着!

GOAL



凡例												
	ショッピング・市場	寺院・仏閣	その他の見所	日本人村 ポルトガル人村 オランダ人村	エレファント キャンプ	エコノミクス ステーション	長距離バス ステーション	レンタル 自転車	船着場	ホテル	貸し自転車 サービス	サイクリング コース

2 アユタヤ全域
Ayutthaya



3 **バンパイン宮殿**
Bang Pa-in Palace



4 **バンサイ王立郷土工芸センター**
The Royal Folk Arts and Crafts Center at Bang Sai





- バンコク（ヘッドオフィス 1 階・インフォメーションカウンター）：毎日 8:30～16:30
1600 New Phetchaburi Road, Makkasan, Ratchathewi, Bangkok 10400
TEL: (02) 250-5500 FAX: (02) 250-5511 TAT コールセンター 局番なし:1672
- バンコク（インフォメーションオフィス）：毎日 8:30～16:30
4 Ratchadamnoen Nok Avenue, Bangkok 10100
TEL: (02) 283-1556
- スワンナブーム国際空港（インフォメーションカウンター）：毎日 24 時間
到着階（2 階）の出口⑧番と⑩番付近
- タイ国政府観光庁アユタヤオフィス
108/22 Si Sanpet Road, Phra Nakhon Si Ayutthaya 13000
TEL: 035-246-076 ~ 7 FAX: 035-246-078 tatayutaya@tat.or.th



ワット・マハタート

-
- 東京事務所 〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル南館 2F TEL:03(3218)0355 FAX:03(3218)0655 info@tattky.com
 - 大阪事務所 〒550-0013 大阪市西区新町 1-4-26 ニッケ四ツ橋ビル TEL:06(6543)6654,6655 FAX:06(6543)6660 info@tatosa.com

www.thailandtravel.or.jp (日本語) www.tourismthailand.org (英語)

 タイ国政府観光庁  thailand_jp  @tat_jp  @tat_jp